

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

研究課題名	血糖コントロールと糖尿病合併症関連検査との関連性について		
実施予定期間	承認～2020年6月28日		
対象患者	糖尿病内分泌科の糖尿病合併症の検査(RRI* ¹ 検査、ABI* ² 検査、DPN* ³ 検査、頸動脈エコー)検査を受けた患者様 *1. R-R interval：心拍間隔 *2. Ankle Brachial Pressure Index：足関節上腕血比 *3. Diabetic Peripheral Neuropathy：糖尿病性末梢神経障害		
対象期間	2019年4月1日～2019年9月20日		
研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
対象診療科	糖尿病内分泌内科		
研究責任者	氏名	瓜生 真記	所属 臨床検査室
使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 ・患者情報：年齢、性別、糖尿病歴 ・観察項目：血液検査HbA1cの検査結果、RRI、ABI DPN検査、頸動脈エコー検査の結果、SMBG(Self-Measurement of Blood Glucose：自己血糖測定)をしているかの有無、尿ALB。		
研究の概要	糖尿病で血糖コントロール不良が続くと網膜症・腎症・神経障害など細小血管合併症に加え、大血管障害合併症も起こり、脳卒中、虚血性心疾患などを発症・進展することが、知られている。 本研究では、生理検査で行っている糖尿病合併症の検査、尿ALBと血糖コントロールの指標であるHbA1cやSMBG等の結果と比較を行い、糖尿病合併症と血糖コントロールの関係を確認する。		
倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2020年2月4日	
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
結果の公表	第30回福岡県医学検査学会で発表予定です		
個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
知的財産権	聖マリア病院に属します		

研究の資金源	特にありません	
利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません	
データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。	
問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリア病院 臨床検査室 瓜生 真記	
	電話	0942-35-3322